



# 名古屋大須ロータリークラブ

## WEEKLY REPORT

NO.846

<本年度クラブ会長方針>

### ロ - タリ - 100周年を「職業奉仕で祝おう」

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日12:30 例会場 名古屋東急ホテル  
 会長 新沼 操 URL <http://www.nagoya-osu.org> e-mail [office@nagoya-osu.org](mailto:office@nagoya-osu.org)  
 幹事 川畑 博敬 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337  
 事務局 460-0008 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル 6F



2004~2005年度  
 R.I.会長  
 グレン E. エステス・シニア

#### 新世代のための月間

#### 第982例会

#### ガバナー補佐訪問

於 名古屋東急ホテル

2004年9月16日(木) 12:30

会員 67名

出席計算数 63名中 51名出席

出席率 80.95%

前々回出席率 93.55%

#### ロータリーソング

「我らの生業」

指揮者 大西 一之

ピアノ演奏 富板 玲子

#### ゲスト

西名古屋分区分ガバナー補佐

山路 兼生さん

ガバナー補佐幹事

奥山 清介さん

派遣青少年交換学生

高橋 真梨さん

#### ピジター

名古屋東南R.C 吉永 正博さん

名古屋名駅R.C 中野 征助さん

#### 目録贈呈

米山記念奨学会とロータリー財団

に各金貳拾万円を贈呈。

#### ニコボックス

訪問させて頂きました。

西名古屋分区分ガバナー補佐

#### ガバナー補佐幹事

山路 兼生さん

西名古屋分区分ガバナー補佐 山路 兼生さん、ガバナー補佐幹事 奥山 清介さんをお迎えして。

新沼 操 岡部 快圓 加藤 正樹 川畑 博敬 鬼頭 茂成

近藤宏一郎 佐々木 功 草野 勝彦

如何に老いるかは、如何に生きるか。松茸有難う。伊藤 清次

マツタケ、有難う御座いました。小野 定男

大変貴重なプレゼントを頂きありがとうございます。山田 邦彦

4週間ぶりのホームクラブ出席です。吉田 隆彦

海外出張にて長らく欠席して失礼致しました。北川 晶邦

孫が産まれました。2人目です。中根 了晟

アッセンブリーよろしくおねがいします。エイミーさんのパーティーでなくて残念です。渡辺 観永

『いよいよ』スケートシーズンの到来です。黒柳 一男

#### 会長挨拶

皆様今日は本日も多数の方のご出席をいただきまして、ありがとうございます。

さて、新しい年度に入り二ヶ月位立ちましたが、もうガバナー補佐訪問

の目を迎える事になりました。ご紹介いたします。

国際ロータリー第2760地区ガバナー補佐 山路 兼生さん同じくガバナー補佐幹事 奥山 清介さん です。

私たちの名古屋大須ロータリークラブへのご訪問を心よりご歓迎申し上げます。

もうお一人のゲストの方は、一年間ドイツ派遣を終えられ八月一日に帰国されました青少年交換学生 高橋 真梨さんです。のちほど帰国報告をしていただく事になっております。

よろしくお願いたします。

当ホテルのお食事を是非お楽しみいただきたくと思っております。

さて、例会に先立ちまして、十一時三十分より、ガバナー補佐山路さん同じく補佐幹事の奥山 さんに当クラブ計画内容を報告申しあげましたところ、ご熱心にご指導をいただきました。

ありがとうございます。

ありがとうございました。心より感謝申し上げます。

もうしあげます。

また後ほど山路さんより卓話をいただく事になっております。

よろしくお願いたします。

めさせ優勝！ がんばれドラゴンズ



ガバナー補佐 山路 兼生さん  
 ガバナー補佐幹事  
 奥山 清介さん



ガバナー補佐 山路 兼生さん  
 会長 新沼 操



会長幹事懇談会

# 卓話

西名古屋区分

ガバナー補佐山路 兼生さん



今年度のRI会長は、グレンE エステス・シニアさんと、アメリカ・アラバマ州で数多くの病院・医療施設の代表を務めておられます。

今年、ローターリーが誕生して100年というところで、テーマは、「Global Rotary」【ローターリーを祝おう】となりました。あなたのクラブで、あなたの職場で、あなたの地域社会で、私達の世界で、それぞれ「ローターリーを祝おう」と呼びかけていらっしゃいます。

第2760地区のガバナーは、名古屋RCの所属で中日新聞取締役最高顧問の大島宏彦さんです。中日ドラゴンズのオーナーなど、数々の重要な職務に就いて来られた、非常に博識な方です。地区方針の第1は、「愛知万博のローターリー館建設と運営を成功させる」。現在の資金の集まり具合等々、具体的な情報については、公式訪問の際、ガバナーよりお話し頂けると思います。

第2は、「職業奉仕をローターリー活動の原点として確認する」。ローターリーは、現役の職業人によって構成された組織です。仕事忙しい方でも入りやすく、活動に参加できるよう、なるべく組織や活動を簡素化していく。そのため、今年度はEMを開催しないことになりましたし、今日のガバナー補佐訪問も、地区幹事は同行されていません。また、出席率についても、定款では「60%以上」となっていますが、その辺を今一度考えて欲しいという事です。

第3は、「ローターリーが世界をつないでいることを忘れない」。ローターリーの特徴として、国際的な奉仕活動については、各クラブ独自の活動をどんどん行っていくこととあります。

第4は、「ローターリー100年をお祝いだけに終わらせない」。今年度のローターリーの活動を節目として、次の世紀へ続けていく何かを得られたらというのが、ガバナーの方針です。ところで、「Global Rotary」は日本人にとって、非常に発音が難しい言葉ですね。私は40年前、ニューヨークで研究生活を送ったことがありましたが、このRとLの発音に非常に苦労しました。当時、小学一年だった息子は、タバコの「Dark」を私に代わって買ってくれていたというのに、日本に戻って、ヒアリングとスピーキングが弱い日本の英語教育を受けたため、本当に下手な英語しか喋れませ

んが、全く外国人を怖がらず、今は名古屋日独協会の活動に携わっています。最近の若い人達も、外国人でも怖がらずに英語を喋る人が非常に増えてきましたので、その点では日本の国際化も進んできたと思いますが、万博では、より多くの外国人が来られる予定です。その成功を、私達ロータリアンとしてはローターリー館で応援し、ローターリー100年を祝っていただければと思います。

## 帰国報告

派遣青少年交換学生 高橋 真梨さん



Guten Tag! Ich heie Mari Takahashi und freue mich sehr daran, dass ich wieder gesehen koennte. Valen Dank.

こんにちは。高橋真梨です。皆様にごうして再びお会いできることを嬉しく思っています。

私は第1760地区名古屋大須ローターリークラブより、1年間ドイツの第100地区 Rotary Club Saarburg-Tanus へ派遣させていただきました。そこで私は

沢山の貴重な体験から学び、素晴らしい留学生生活をさせていただきました。出発前の日本では、色々な方々から「ドイツ料理はマズイと聞くよね。」などと言われましたが、実際はとても美味しかったです。

しかしドイツへ着いた最初の頃は環境の変化などの影響もあり、特別変わった料理でないのに、あまり沢山食べる事ができませんでした。そして1週間では体重が2、3kg落ちたので「これは痩せて帰って皆をビックリさせられるなあ。」と内心喜んだものでしたが、2、3ヶ月経つうちに、出発前に聞いていた通りどんどん増えて5kgも太っていました。そして1年後には11kgも増量していました。

現在は、学園祭に向けたハードな練習のため5kg落ちましたが、あと6kgも減量するために頑張っています。さて、ドイツでは月に1度の割合でホストローターリークラブの例会に参加させていただきます。クラブの会員の方々は本当に親切で、私が例会に参加したときはいつも、沢山の方が声をかけてくださいました。そして家庭での食事会や遊園地へ招待していただくこともしばしばありました。時には隣の兄弟ローターリークラブ(Rotary Club Usingen)の方にも他Inboundと一緒に家庭での食事会に招待していただくこともありました。

会員の方々の中には日本に旅行された方や、興味がある方などがいらっしゃる

やってとても楽しく色々なお話を聞くことや日本の紹介ができました。また例会では、ローターリークラブ100周年を記念したプログラム『周辺のクラブがいくつか集まって中高生に参加してもらってチャリティーランをしよう』と言ったものについてアイデアを討論していました。

そして第100地区の青少年交換委員会もとても素晴らしいです。個人でホストファミリーと参加したスイス、フランスへのスキー旅行や、学校のベルリン旅行も含めると、私は11ヶ月3週間のドイツ滞在中に計2ヶ月以上旅行しました。ローターリーの旅行としては、年8回のオリエンテーションの中のBerlinやTueringenへの旅行、フランクフルトでの泊3日の交流会、6月の語学キャンプ6月の最後のオリエンテーション兼地区大会、そしてもちろんヨーロッパツアーがありました。どれをとっても素晴らしいもので、ヨーロッパ、そして何よりもドイツと世界の政治、経済、歴史、民族や宗教、思想などについて視野を広げる機会となりました。また、これらの多くのオリエンテーションのお陰で、沢山の留学生と知り合い、友情が芽生えました。日本にいたときは、全く縁がなかった南米の友達もできました。それにより、遠くは南米にとても親近感も持てました。彼らから聞く貧富の差の現状やそれに対する意見は私



の想像とはだいぶ違っていました。また同じ町に住んでいた Argentina, Australia の留学生とは特に親しくなり、日常生活でのちょっとした文化の違いや考え方の違いの発見も面白かったです。この素晴らしい仲間との交流は今もメールを通じて続いています。いつか、同じ夢を抱く彼らにドイツで再会できることを心から願っています。

さて、次にホストファミリーについてです。初めは『本当の家族のようになれるのだろうか』という大きな不安があったのですが、第一ファミリーの時から『娘』として接してもらえたのですぐに打ち解けることができました。

もちろんケンカをしたときもありましたが、そのときはパパ、ママと3人で机に座り、2時間でも3時間でも話が納得できるまで、徹底的に話し合いました。私の意見にもきちんと耳を傾けてくれながらも、主観的すぎる考えには注意をしてくれました。人に気持ちを伝える大切さと難しさを学びました。ホストブラザーとも本当の兄弟のようにいつも冗談を言って二人で笑っていました。第2ファミリーでは私が1番『自分の場所』を見つけられました。パパもママも自宅に事務所とお店をもっているのだから、家にいて、いつでも私の話を聞いてくれました。ママとは特によく話しました。

言葉ではうまく言い表せませんが、とにかくパパとママは私の1年間の生活

活でとても1番大きな大切な存在でした。第3ファミリーは、シングルマザーでしたが、シスターやブラザーと年が近く話が合ったこともあり特に不自由はしませんでした。ママは忙しい女性ですが、ヒマを見つけてはお互いをよく知ろうと話しかけてくれました。気持ちがつましく伝えられずに誤解を生んだこともありましたが、誠意をもって対応したらわかってくれました。このように私のホストファミリーは最高でした!!一刻も早くまたドイツの家族にあいたいものです。

学校は、クラスメイトに自分から積極的に話しかけるようになった頃から友達がどんどん増えて楽しくなりました。日本よりも学校の始まりも終わりも早いための生活のリズムに慣れるのには苦労しましたが、学校で友達と話すのが楽しくて仕方がありませんでした。放課後もよく一緒に遊びに出かけました。そして最後の別れは予想以上に辛かったです。クラス写真のプレゼントや、ビックリさよならパーティーのとき、初めて自分の帰国が迫っていることを実感してとても悲しくなりました。しかし、2006年ワールドカップの時にドイツにまた帰ってくるから、2年後に会おうね!という別れできました。彼らに会う日が待ち遠しいです。

そしてドイツ語をお話します。私ほとにかく話すことが大好きなのです。そのため沢山のひと々とコミュニケーション

をとることによって私のドイツ語力もみるみるうちに上達しました。友達やホストファミリー、近所の人などに褒められると嬉しくて、もっと勉強しようと張り切っていました。そして先日、ホストファミリーの薦めで受けたヨーロッパのドイツ語検定の成績証が届きました。結果は・・・見事にレベル1で合格しました!すぐにホストファミリーに電話で報告をしました。

視野が広がり将来の夢も見つかりましたし、色々な意味で精神的にも成長できた素晴らしい1年間を生かし、ドイツ語、英語、そして日本語で世界を舞台上に活躍する女性になりたいと思います。

派遣してくださった名古屋大須口タリークラブの方々には心からの感謝の気持ちで胸がいっぱいです。今後はこれから Outbound として留学する人や、Inbound として日本へ留学する人たちのサポートなどで、少しでも恩返しのできたらいいなと思っています。本当にありがとうございました。

### 次回例会のご案内

2004年10月7日(木) 例会変更  
2004年10月5日(火)

4 R C 合同

ガバナー公式訪問

於 名古屋観光ホテル

## 例会変更

印は17:30~より受付

|       |     |       |             |        |     |       |                 |
|-------|-----|-------|-------------|--------|-----|-------|-----------------|
| 10月4日 | (月) | 名古屋昭和 | 名古屋東急ホテル    | 10月12日 | (火) | 西春日井  | 名古屋マリオットアソシアホテル |
|       |     | 名古屋栄  | 名古屋クレストンホテル |        |     | 名古屋名南 | 名古屋マリオットアソシアホテル |
|       |     | 名古屋中  | 名古屋観光ホテル    | 10月14日 | (木) | 名古屋西  | 名古屋マリオットアソシアホテル |
| 10月5日 | (火) | 名古屋錦  | 名古屋ガーデンパレス  |        |     | 名古屋東山 | ホテルルブラ王山        |
| 10月6日 | (水) | 名古屋名北 | アパホテル名古屋錦   |        |     | 名古屋西南 | 名古屋クレストンホテル     |

## ゴルフ部会 第100回記念例会及び101回例会

<集合日時> 10月3日(日)午前7時  
<集合場所> 名古屋空港 国内線ビル1階・日本航空カウンター前  
<ゴルフ場>

桂ゴルフ倶楽部/ 苫小牧市植苗 577-1 TEL: 0144-57-5757  
札幌ゴルフ倶楽部輪厚コース/ 北広島市輪厚 77 TEL: 011-376-2231

<宿泊ホテル>

札幌後楽園ホテル/ 札幌市中央区大通西8丁目 TEL: 011-261-0111





# Amyさん歓迎会



2004年9月16日(木) 18:30~  
於 レストランバー リガリド



乾杯の挨拶 岡部快圓さん



歓迎会前のホストファミリー連絡会

淑徳高校の先生方  
左より 田中邦弘先生 広部純子先生



青少年交換学生派遣候補生  
クラスメートの鈴木怜奈さん



国際奉仕委員長内藤明さん挨拶



カウンセラーの住田 正夫さん挨拶



渡辺観永さんより時計の  
プレゼント

ブリテン委員会  
小澤 幸男・太田 裕・中根 了晟・鈴木 三郎・杉浦 令淑

